

簡易郵便局を訪ねて 99

漁業が盛んな五島列島・梶島の簡易郵便局

伊福貴簡易郵便局 (長崎県五島市)



局長
久原 嘉則

当局は一九五〇年漁業協同組合が受託者として開局しました。しかし採算が合わないということでも簡易局の廃止が検討されました。その時漁協関係者であった私の父が、この地域には郵便局がないと困るとの思いから一九七八年に局長となりました。



伊福貴簡易郵便局外観

をしています。

当局のある梶島は五島列島の島の一つで、五島市の中心である福江島から約一六キロ離れています。島の西側が伊福貴町、北側が本窯町です。近くの久賀島・奈留島・梶島をつなぐと扇を広げた形の、ちよつど金具の部分に梶島がくるような形になります。

梶島は戦前から漁業が盛んな地域で、大手水産会社を含め十社程



空から見た伊福貴町

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



九八八年以後を継いで局長となり、今も漁業を兼業しながらの仕事



梶島からの夕日

が巻き網船を出してしました。多い時で三四人も

いたことがあるほど栄えていました。

その名残で島には今も本窯町に五島梶島郵便局、伊福貴町に当局という二つの郵便局があります。水揚げした魚は市場で販売されるほかに、親戚や知人に送られますが、簡易局ではチルドが扱えないので、簡易局でもチルドが扱えればと残念に思っています。

また、梶島は釣りの名所として有名で、磯釣りを楽しむお客さんが多く訪れます。「クロ(メジナ)の聖地」などと言われているという噂も耳にしたことがありますが、島に賑わいがあることが嬉しいです



水揚げしたイセエビ

が嬉し



ね。

局長となったからは地域のためにいろいろな役を引き受けました。町内会計や民生委員など、多い時で七つほどの役職を引き受けていたと思います。今も簡易郵便局連合会の役員と島の消防団を続けています。

現在島に住む人は父が受託した当時から大きく減って九十二人になってしまいました。皆さん当局を利用してくださいます。簡易局は地元にとつて大切な存在だと思つています。

他の機関が撤退する中でも残つた簡易局は、情報発信や共有の場であり、住民の皆さんが利用してくださっているかぎり、この地域の役に立つことができたらと頑張つています。

住所 長崎県五島市伊福貴町三八〇